

令和4年度「日本一のすなば」魅力のごと

たねがいけ 第5回多鯰ヶ池手づくりいかだレース大会実施要綱

1. 主旨

山陰ジオパークの代表的なシンボルである鳥取砂丘に隣接する「多鯰ヶ池」に多くの人々が集まり、いかだレース大会を行うことにより、山陰ジオパークへの関心を高め、市民の交流と親睦をさらに広め、鳥取市の活性化に寄与するとともに、砂丘地区の環境保護に取り組む。

2. 主催

鳥取砂丘多鯰ヶ池いかだレース大会実行委員会
浜湯山多鯰ヶ池活性化委員会

3. 後援

鳥取市、鳥取商工会議所、鳥取大砂丘観光協会、浜湯山自治会、浜湯山観光委員会、
福部町、福部らっきょう生産組合、浜湯山果実組合

4. 協力

砂丘ヨガ、福部未来学園、らっきょう女子会、浜湯山消防団、浜湯山自治会、バス釣り同好会、鳥取市役所 カヤック同好会、砂丘YOGA

5. 期日

令和2年年7月24日（日曜日）

応募締め切り 令和2年7月22日（水曜日） 事前説明会はなし（ホームページ参照）

6. 日程

8：00～	受付
9：00～	開会行事（開会のあいさつ、諸連絡等）のあいさつ、諸連絡等）
9：20	競技開始
13：00～	競技終了・表彰式・お昼休憩・後片付け

お昼のアトラクション

●池の沖合の島からアヒルを流し競争・アヒルは無償

アヒルに名前を書いてお昼休憩に流し、30分後に下流で回収し、順位を競います。

先着48名まで。（子供さん・主婦など優先）

1位～5位まで表彰。（商品・賞金は当日のお楽しみ）

●水上自転車体験（無料）



コース

多鯉ヶ池湖畔駐車場発着～小島を回り発着場（全長500m）



7. 参加資格

小学4年生以上男女を問わず健康で泳ぎのできる方。

*乗船者は2名以上4名以下とする。

*グループ構成（男女比）は自由です。

男性（女性）のみでも参加できます。

（例：自治会、職場、職域、学校、親子、同好会など）

*中学校以下だけの参加は認めません。

（小学生・中学生が参加する場合は、保護者の同伴を得ること）

8. 部門

- ① 男女混合・男性の部 男女5名以内
- ② 女性の部 女性のみ5名以内
- ③ ファミリーの部 5名以内、子ども2名以上
- ④ 学生の部 中学生以上5名居ない

9. 募集チーム数と参加費用

先着25チーム 1,000円×乗員／1チーム（保険料含む）

10. 競技方法

当日受付時の抽選で競技順番を決めます。

レースは2艇の同時スタートで約20分毎で1グループスタートとします。

1 1. 表彰

- ① 総合優勝（部門別でも表彰します・・・例えば女子の部で総合優勝と女子の部表彰） 3万円
- ② 2位 2万円
- ③ 3位 1万円
- ④ 部門賞（学生賞、レディース賞、ファミリー賞） 最大 5千円
- ⑤ 特別賞・・・当日発表の特別賞もあります。最後までレースを楽しみましょう（パフォーマンス等、大歓迎いたします。

1 2. 装備

- ライフジャケットを必ず着用してください。（乗員には支給）
- 運動靴、地下足袋等を履いてください。（サンダル・裸足は禁止）
- 軍手を着用してください。

1 3. いかだの規格・規定

●材料について

- (1)木・丸太・竹・タイヤチューブ・発泡スチロール・ペットボトル・段ボールなど浮力のあるものを材料としてください。
 - * 金属製やガラス製のものは使用禁止（レース中に壊れたり分解したり分散したり、また接触時に危険性のあるもの）

●大きさについて

- (2)大きさは 全長300cm以下、全幅200cm以下とする。
- (3)形は、四角・長方形いかだとし、先端は水切りを付けないようにしてください。
 - * 多鯨ヶ池湖畔駐車場は狭くトラックなど収容できませんので、指定駐車場から多鯨ヶ池湖畔駐車場まで（約150m）は主催者側で用意した軽トラックで積載移動します。
 - * 参考：軽トラック荷台の大きさ（平均 全長190cm 全幅140cm）

●デザインについて

- (4)デザインは自由とする。
- (5)人力で移動できるいかだのみ認める。セール（風を受ける帆）、舵取り、スクリュウ等が付いているいかだは認めない。

●その他

- (6)いかだには、チーム名・ゼッケン番号をA3サイズ（29cm×42cm）以上の大きさに、明確に表示すること。
 - * 板かのぼり旗に取り付けること。
- (7)オールについては、既製品でも良い。
 - * 固定オールと両面バトル・またいかだを安定させる「アウトリガー」認めません。

